

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	都市企画戦略小委員会	主 査 名：小林英嗣 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：小林英嗣 主 査 名：
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画委員会所属の各小委員会及び WG における研究活動の体系化</li> <li>・都市計画分野の新規テーマの発掘・創造および関連委員会との連携支援</li> <li>・都市計画委員会 HP の運営管理と委員会活動・成果の情報公開と広報活動</li> </ul>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 小林英嗣 (北海道大)、遠藤新 (工学院大)、倉知徹 (神戸芸工大)、宮脇勝 (千葉大)、三宅諭 (岩手大)、倉田直道 (工学院大)、出口敦 (九州大)、小林正美 (明治大)、有賀隆 (早稲田大)	
設置 WG (WG 名：目的)	国際都市デザイン WG：海外地域との教育研究交流活動の活発化 出版企画 WG：都市計画委員会傘下の各委員会・WG で活動されたさまざまな成果の出版に関わる企画支援および編集作業支援	
2009 年度予算	492,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/toshi/s0/">http://news-sv.aij.or.jp/toshi/s0/</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 共創社会における都市計画の実践－地域が先導する持続的な都市像にむけて
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各小委員会の研究活動の体系を目指し、実行委員会形式により研究協議会を実施し、都市計画分野としての課題等の共有を図ることができた。 2. WG によりキャンパスマネジメントハンドブックを刊行することができた。 3. 唐津で国内外の大学生・大学院生参加による国際建築都市デザインワークショップを実施予定である。
委員会活動の問題点・課題	1. 各小委員会の連携支援、体系に加えて新規テーマ開拓など幅広く活動することが求められているため、柔軟な対応が求められる。その際、情報が錯綜したり、役割分担が曖昧になりやすい。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。